

2月3日(日)

クニクニ変身 小麦粉入り風船 80名(子供43名 大人37名)

午前の部 子供27名 大人23名 計50名 午後の部 子供16名 大人14名 計30名

治水講座

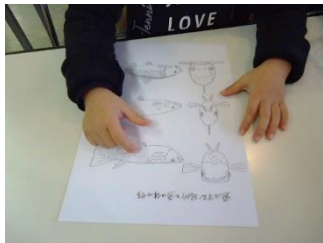


昨年2月4日から7日に日本付近に強い寒気が南下し日本海側の広い範囲で大雪になりました。福井市では、37年ぶりに最深積雪が130cmを超えました。国道8号線では、6日の朝8時30分の大型車の脱輪をきっかけに最大1500台の渋滞が発生し、運行規制が解除されたのは9日5時でした。

治水記念館でも2月の親子工作実験教室を4日に開催し帰るころには雪が車の屋根高く積もっていました。この日から雪との闘いが始まりました。今回はその教訓をいかしてタイヤチェーンの使用法を学びました。また車がスタックした時は、膝かけや2リットルのペットボトルに入れた砂を車輪の下にまくといいこと、駐車する時は前輪駆動の車は道側に前輪が来るように停めることなど生活に役立つ話を聞きました。

小麦粉入り風船づくり

環境に合わせた魚の体の話



- 水面近くに住む魚(メダカ)は敵(鳥)に食べられないように背中が水平で目や口は餌がとりやすいように上にある
- 水の底近くに住む魚(コイ)は水底の餌がとりやすいようにお腹が水平で目や口は水底の下にある

まず、ふうせんの口のところをぐるぐる巻いてください



ペットボトルの口に風船をセットします。



小麦粉を押し込むのが おもしろいよ



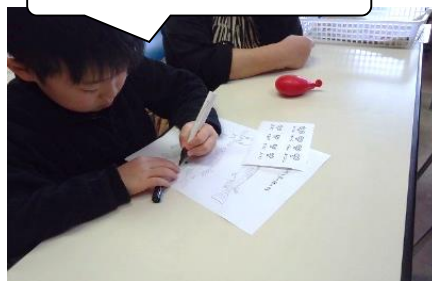
たくさん入ってる



ニコニコ目にしようかな



体のもようはどうしよう?



楽しそう



ともだちが作った魚や人形



かわいいね

